

チャレンジ! 読書日記

(小学校3・4年生)

2026年6月発行

編集・発行 大分県教育委員会 社会教育課

〒870-8503 大分市府内町3丁目10番1号

TEL 097-506-5556 FAX 097-506-1798



令和8年度
チャレンジ!

読書日記

小学校3・4年生



年 組 名前

大分県教育委員会

チャレンジ！読書日記の つか 使いかた

この本には、100 冊の「おすすめの本」がのっています。
シールをはりながら、いろんな本を楽しんでください。



「おすすめの本」(1 ページ～)の中から、
よ
読みたい本をさがす。

- ★どの本から読んでもいいよ。
- ★字が多くて、むずかしい本は、大人に読んでもらおう！



本を図書館で借りる。

- ★学校図書館の使い方は先生に聞いてね。
- ★地いきの図書館は、家族といっしょに行きましょう！




本を読む。

- (または、大人に読んでもらおう！)
- ★長いお話は、しおりをはさんで、ゆっくり読んでね。



読み終わったら、「読書日記」(1ページ～)に、シールを
はって感想などを書いてね。(書き方は2ページ)

→ にもどり、次の本を読もう！

たくさん読んだら、「ころの本だな」(27ページ)に、
ペンちゃんシールをはろう！

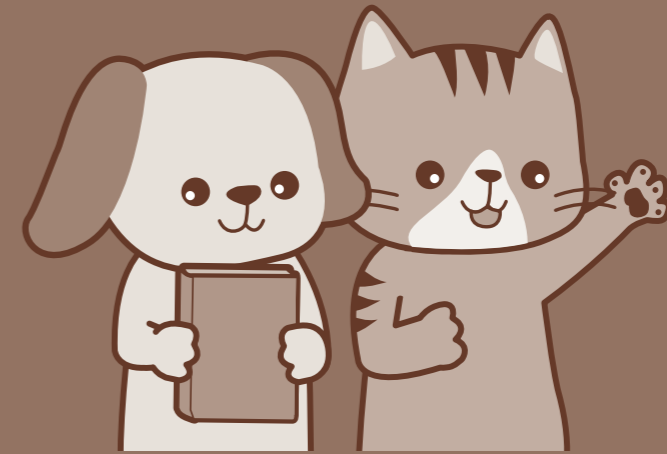
おもしろい本があったら、みんなにも教えてあげてね！

わたし、ペンちゃん♪
県立図書館の
キャラクターだよ



チャレンジ！ 読書日記

小学校3・4年生



もくじ

おすすめの本／読書日記	1 ページ
ころの本だな	27ページ
先生・保護者のみなさまへ	28ページ
わたしのお気に入りの本	28ページ

おすすめの本



1 あか赤ちゃんのはなし

●マリー・ホール・エッツ/文・絵
坪井郁美/訳
●福音館書店
●1982年

小さな生命のもとが、お母さんのおなかの中で育ち、生まれるまでをかけた絵本です。生まれてくる赤ちゃんの様子が、生き生きとつたわってきます。

●絵本 ●科学

2 あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま

●イ ヨンギョン/文・絵 かみやにじ/訳
●福音館書店
●1999年

はり仕事の上手なあかてぬぐいのおくさんが、うたたねをしていました。すると7つの道具たちが「はり仕事で、一番大事なのは自分だ」と言って、けんかをはじめました。

●絵本

3 あしたのてんきははれ? くもり? あめ?

●野坂勇作/作 根本順吉/監修
●福音館書店
●1997年

明日の天気はどうなるのかな? 空をよく見ると、明日の天気を当てることができます。たとえば、「夕やけは 晴れ」、「夕にじは 晴れ」など、空と天気のみみつを知ることができる絵本です。

●絵本 ●科学

4 あたまをつかった小さなおばあさん

●ホープ・ニューウェル/作
松岡享子/訳 山脇百合子/画
●福音館書店
●1970年

小さな黄色い家に住む小さいおばあさんは、びんぼうでしたが、頭を使うことにかけては、大した人でした。9つのお話が入っています。

●ものがたり

5 アラスカたんけん記

●星野道夫/文・写真
●福音館書店
●1990年

遠い北の国、アラスカにあこがれた写真家の星野道夫さんは、エスキモー村の村長さんに手紙を出しました。きびしい自ぜんとその中で生きる動物たちのすがたをつたえる写真絵本です。

●写真絵本

6 いつもちこくのおとこのこージョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシー

●ジョン・バーニンガム/作
たにかわしゅんたるう/訳
●あかね書房
●1988年

ジョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシーが、学校に出かけると、と中でワニやライオンに出くわして、いつもちこくしてしまいます。しかし、先生はしんじてくれずに、ジョンにばつをあたえます。

●絵本

日記の書き方 ~おすすめの本文を読んだら、記ろくをつけましょう~

- ① 読んだ本の「シール」をはる
ふろくのシールの中から読んだ本のシールをはりましょう。シールは、あいうえおじゅんにならんでいます。
- ② 読んだ日を書く
本文を読み始めた日と読み終わった日の日づけを書きましょう。
- ③ 「思ったことなど」のらんに、感想を書く
その本のおもしろかったところや、感動したところなどを書きましょう。

<p>1</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>
<p>2</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>
<p>3</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>
<p>4</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>
<p>5</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>
<p>6</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p>	<p>思ったことなど</p>

7

ウエン王子とトラ

- チェン・ジャンホン/作・絵 平岡敦/訳
- 徳間書店
- 2007年



りょうしに自分の子どもをころされた母トラが村をおそうようになってしまいました。おさない王子は村をすくうためにトラの元に行くことになります。

- 絵本

8

うまかたやまんば

- おざわとしお/再話 赤羽末吉/画
- 福音館書店
- 1988年



うまかたが、やまんばにおそわれました。やまんばは、うまかたの荷物を食い馬を食い、うまかたまで食おうと、追いかけてきます。うまかたはひっしに家ににげこみますが…。

- 絵本 ●昔話(日本)

9

ウルスリのすず [改版]

- ゼリーナ・ヘンツ/文 アロイス・カリジェ/絵 大塚勇三/訳
- 岩波書店
- 2018年



あしたは、すず祭りです。スイスの山に住む男の子ウルスリは、今年こそ村で一番大きなすずをもって、行列の一番前に立とうとはりきっています。

- 絵本 ●シリーズあり

10

絵ときゾウの時間とネズミの時間

- 本川達雄/文 あべ弘士/絵
- 福音館書店
- 1994年



大きくてゆったりとしたゾウと、小さくてちょこまかしているネズミ。体の大きさがちがったら、心ぞうが動く回数や食事のりょうは、どれくらいちがうのでしょうか。

- 絵本 ●科学

11

エルマーのぼうけん

- ルース・スタイルス・ガネット/作 ルース・クリスマン・ガネット/絵 わたなべしげお/訳
- 福音館書店
- 1963年



エルマーは、動物島にとらえられている、かわいそうなりゅうの子の話聞き、助けに出かけました。と中で、何度もつかまりそうになりますが、エルマーは、持ってきたものを使って、ききを乗り越えていきます。

- ものがたり

12

おおきなきがほしい

- さとうさとる/文 むらかみつとむ/絵
- 偕成社
- 1971年



おおきな、おおきな、木があったらいいなと思いませんか。大きな木にはしごをかけて、その上にぼくの小屋を作って…。かおるのすてきな木への思いは、どんどんふくらみます。

- 絵本

13

大どろぼう ホッツェンプロッツ

- オトフリート・プロイスラー/作 中村浩三/訳
- 偕成社
- 1966年



ある日、おばあさんのコーヒーひきがぬすまれました。ぬすんだのは、世にもおそろしい大どろぼうのホッツェンプロッツです。カスパールは、ホッツェンプロッツを追いかけて、つかまってしまう。

- ものがたり ●シリーズ全3冊

14

大雪 [改版]

- ゼリーナ・ヘンツ/文 アロイス・カリジェ/絵 生野幸吉/訳
- 岩波書店
- 2018年



スイスの山に住む、ウルスリとフルリーナのきょうだいは、そり大会のじゅんびをしています。雪の中、おつかいに行ったフルリーナが帰ってこないで、ウルスリは心配してさがしに出かけます。

- 絵本 ●シリーズあり

7

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

8

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

9

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

10

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

11

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

12

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

13

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

14

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

15 おさな こ ししゅう 幼い子の詩集パタポン (1)



●田中和雄/編
●童話屋
●2002年

日本と世界の詩を集めた、子どものための詩集です。やさしくて、思わず口ずさみたくなるような詩が、たくさんついています。

●詩 ●全2巻

16 おしゃべりなたまごやき



●寺村輝夫/作 長新太/画
●福音館書店
●1972年

おさまは、小屋にとじこめられたにわとりがかわいそうになり、カギを開けてしまいます。すると、にげ出したにわとりたちがおさまを追いかけ、大さわぎになってしまいました。はんにんさがしが始まりますが…。

●絵本

17 おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ



●ジャンヌ・ロッシュ=マゾン/作
山口智子/訳 堀内誠一/画
●福音館書店
●1973年

リスのゲルランゲは、おそうじが大好き。家を追い出されたゲルランゲは、オオカミにつかまってしまいます。オオカミは、なんとかしてゲルランゲにそうじを覚えさせようとしていますが…。

●ものがたり

18 オンネリとアンネリのおうち



●マリヤッタ・クレンニエミ/作 マイヤ・カルマ/絵
渡部翠/訳
●福音館書店
●2015年

オンネリとアンネリは大のなかよしです。ある日、二人は道でふうとうを拾います。正直にとどけて、大金ももらった二人は、おうちを買いました。ゆめのようなおうちで、二人だけのくらしが始まります。

●ものがたり ●シリーズあり

19 かあちゃん取扱説明書



とりあつかいせつめいしょ
●いとうみく/作 佐藤真紀子/絵
●童心社
●2013年

哲哉は学校で、母ちゃんへのもんくをならべた作文を書きました。作文を読んだ父ちゃんは「かあちゃんは、ほめればきげんがよくなる。あつかい方をまちがえないこと。」と笑いながら言います。哲哉は、母ちゃんの取扱説明書を作ることを思いつきます。

●ものがたり

20 かえるのエルタ



●中川李枝子/作 大村百合子/絵
子どもの本研究会/編集
●福音館書店
●1964年

かんたは、おもちゃのかえるを拾って、エルタと名前をつけました。雨にぬれると、エルタは歌を歌いだし、かんたを船に乗せて、「うたえみどりのしま」に出発します。

●ものがたり

21 かぜはどこへいくの



●シャーロット・ソルトウ/作
ハワード・ノッツ/絵 まつおかきょうこ/訳
●偕成社
●1981年

「昼がおしまいになったら、おひさまはどこへいくの？」など、ふしぎなことではいっぱいのおとこの子のしつ問に、お母さんが答えてくれます。

●絵本

22 かようび 火曜日のごちそうはヒキガエル



●ラッセル・E・エリックソン/作 ローレンス・ティ・フィオリ/絵
佐藤涼子/訳
●評論社
●2008年

ヒキガエルのウォートンは、ミミズクにつかまってしまいました。ミミズクは、6日後の自分のたん生日に、ウォートンを食べると言います。とらえられたウォートンは、どうなるのでしょうか。

●ものがたり ●シリーズ全7冊

15

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

16

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

17

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

18

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

19

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

20

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

21

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

22

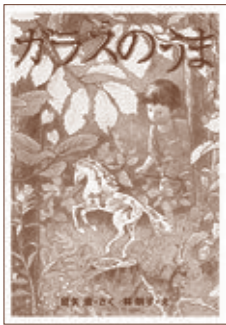
読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

23 ガラスのうま

- 征矢清/作 林明子/絵
- 偕成社
- 2001年



すぐりは、ガラスの馬を落としてしまいました。前足がおれた馬は悲しそうな顔をして、にげていきました。ガラスの馬を追いかけて、すぐりは、ふしぎな世界にまよいこみます。

- ものがたり

24 がんばれヘンリーくん かいていしんばん [改訂新版]

- ベバライ・クリアー/作 松岡享子/訳
- ルイス・ダーリング/絵
- Gakken
- 2007年



ヘンリーくんは、犬を拾いました。やせてアバラぼねが見えるので、「アバラ」と名づけました。犬をバスに乗せようとして大そうどうとなる「ヘンリーとアバラ」など、ヘンリーくんの楽しい毎日のお話です。

- ものがたり ●シリーズ全9冊

25 きつちよむ 吉四六さん

- 小澤俊夫/監修 二俣英五郎/絵
- 小澤昔ばなし大学再話研究会/再話
- 小峰書店
- 2011年



ある日、吉四六さんは、大きなふるしきの中にカラスをいっぱい入れ、かたにキジをのせて町に出かけました。「カラスはいらんかねえ」と言いながら歩いていた吉四六さんでしたが…(鴉売り) いろいろな地方の昔話がのっています。

- おおいちけんかんれん ほん むかしばなし に ほん
- 大分県関連の本 ●昔話(日本)

26 きつねものがたり

- ヨゼフ・ラダ/作・絵 うちだりさこ/訳
- 福音館書店
- 1966年



森番の家で育てられ、人間の言葉をおぼえた、とてもかしこいきつねがいました。きつねは、ある日、自由をもとめて家を出ます。昔話のかしこいきつねのまねをして、エサにありつこうとしますが、うまくいきません。

- ものがたり

27 きり 霧のむこうのふしぎな町 まち

- 柏葉幸子/作 杉田比呂美/絵
- 講談社
- 2006年



リナは小学校のさいごの夏休みを霧の谷ですごすことになりました。しかし、下宿屋のばあさんは、かんげいすどころか、リナにはたらけというのです。お店ではたらくうちに、リナは、谷の人たちとなかよくなっていきます。

- ものがたり

28 くしゃみ くしゃみ 天のめぐみ てん

- 松岡享子/作 寺島龍一/画
- 福音館書店
- 1968年

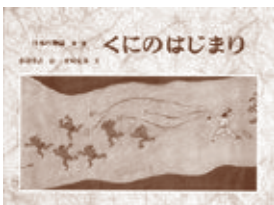


どえらいびきの男が、かみなりさまにみこまれて天にのぼる「かん太さまのいびき」など、くしゃみ、しゃっくり、おなら、あくびが出てくるゆかいなお話が5つ入っています。

- ものがたり

29 くにのはじまり

- 舟崎克彦/文 赤羽末吉/絵
- あかね書房
- 1995年



イザナギとイザナミは、今の日本の島々をつくり、たくさんの神さまをうみました。さいごに火の神さまをうんだとき、イザナミはやけどをおって、命を落としてしまいます。日本の神話の絵本です。

- 絵本 ●神話 ●シリーズ全6冊

30 くまのパディントン

- マイケル・ポンド/作 松岡享子/訳
- ベギー・フォートナム/画
- 福音館書店
- 1967年



ブラウンふさいは、駅で見つけたクマを、パディントンと名づけます。礼儀正しく、むじゃきなパディントンは、おふろでおぼれそうになったり、駅のエスカレーターを止めたりと、いつも大そうどうを起こします。

- ものがたり ●シリーズあり

23

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

24

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

25

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

26

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

27

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

28

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

29

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

30

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

31 くわずにようぼう



●稲田和子/再話 赤羽末吉/画
●福音館書店
●1980年

よくばりな男が、よくはたらく上をめしを食わないおよめさんをもらいました。さいしょはよるこんだ男でしたが、くらのお米がごっそりなくなっていることに気がつきます。実は、およめさんには、ひみつがあったのです。

●絵本 ●昔話 (日本)

32 ごきげんいかががちょうおくさんがちょうおくさん



●ミリアム・クラーク・ポター/作
まつおかきょうこ/訳 こうもとさちこ/絵
●福音館書店
●2004年

動物村に住む、がちょうのおくさんは、わすれっぽくて自立ちたがり屋で、ちょっぴりおばかさん。がちょうのおくさんがまき起こす、ゆかいなお話です。

●ものがたり

33 こ 子ぎつねヘレンがのこしたもの



●竹田津実/著
●偕成社
●1999年

じゅう医の竹田津先生の家に、目が見えず、耳も聞こえないキタキツネの子どもが運びこまれました。ミルクを飲まず、肉も食べない子ギツネにヘレンと名づけ、先生たちはけんめいにお世話をします。

●おおいたの作家

34 ことば 観察にゆうもん



●米川明彦/文 祖父江慎/絵
●福音館書店
●2010年

言葉を観察してみると、同じものでもちがう言葉をつけていて、日本語っておもしろい。日本語のとくちょうを、楽しくつたえてくれる絵本です。

●絵本 ●言葉

35 このよで いちばん はやいののは



●ロバート・フローマン 原作
天野祐吉/ 翻案 あべ弘士/絵
●福音館書店
●2011年

この世で一番速いものは何だと思えますか？チーター？新かん線？ジェットキ？実は、もっと速いものがあるんです。答えが知りたい人は、この本を読んでみてください。

●絵本 ●科学

36 こ 子ブタ シープピッグ



●ディック・キング=スミス/作 メアリー・レイナー/絵
木原悦子/訳
●評論社
●1991年

子ブタのペイブは、シードッグ(羊のむれをまとめる犬)をお母さんがわりに背ちます。そのうち、自分もシードッグになりたいと思うようになりますが…。

●ものがたり

37 ざっそう 雑草のくらし ~あき地の五年間~



●甲斐信枝/作
●福音館書店
●1985年

作者が、五年間にわたって、あき地をかんさつした絵本です。あき地では、雑草たちが生き残るために、いろんな力を使って、たたかっています。身近な草の、生きるためのくふうがわかります。

●絵本 ●科学

38 さんがつ 三月ひなのつき



●石井桃子/作 朝倉摂/絵
●福音館書店
●1963年

10才のよし子は、おひなさまを持っていません。せんそうでやけてしまったおひなさまと同じくらい、心のこもったすてきなおひなさまでなければと、お母さんがなかなか買ってくれないのです。

●ものがたり

31

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

32

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

33

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

34

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

35

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

36

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

37

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

38

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

39 しっばいに かんぱい!



●宮川ひろ/作 小泉るみ子/絵
●童心社
●2008年

達也のお姉ちゃんは、運動会のリレーで、しっばいをしてしまい、ごはんも食べられないくらい落ちこんでしまいます。そんな時、おじいちゃんから電話がかかってきました。お姉ちゃんは、元気を取りもどせるでしょうか？

●ものがたり ●シリーズあり

40 じゅげむ らくご えほん ～落語絵本～



●川端誠/作
●クレヨンハウス
●1998年

ふうふにやっ子どもが生まれました。おぼうさんにたのんで、りっぱな名前をつけてもらいますが、ものすごく長いので、おぼえるのもよぶのも大変です。

●絵本 ●らくご ●シリーズあり

41 くるま そら 車のいろは空のいろ しろ しんそうばん 白いぼうし [新装版]



●あまみきこ/作 黒井健/絵
●ポプラ社
●2022年

松井さんは空色のタクシーの運転手です。はじめて車に乗ったという小さな兄弟のお客さんですが、じつは…。「小さなお客さん」など、松井さんとふしぎなお客さんたちのお話集です。

●ものがたり ●シリーズあり

42 しろ くろ 白いりゅう 黒いりゅう ちゅうごく はなし ～中国のたのしいお話～



●賈芝、孫劍冰/編 君島久子/訳
赤羽末吉/絵
●岩波書店
●1964年

中国の少数民族につたわのお話集です。「白いりゅう 黒いりゅう」は、黒いりゅうに息子をさらわれた大工のヤンが、村人と白いりゅうを作り、たたかいていむお話です。

●民話(中国)
●シリーズあり(岩波おはなしの本)

43 シロナガスクジラより おお 大きいものっているの?



●ロバート・E・ウェルズ/作 せなあいこ/訳
●評論社
●1999年

地球上のすべての生き物の中で、一番大きいのは、シロナガスクジラです。けれども地球には、シロナガスクジラよりも、もっと大きなものがあるのです。それはいったい何でしょうか？

●絵本 ●科学

44 シンドバッドの冒険



●ルドミラ・ゼーマン/文・絵 脳明子/訳
●岩波書店
●2002年

アラビアン・ナイトの中でも有名な、船乗りシンドバッドのお話です。ヘビがいっぱいの谷でダイヤモンドをぬすみますなど、シンドバッドが大ぼうけんをくりひろげます。

●絵本 ●シリーズ全3冊

45 しろ うま スーホの白い馬 みんな ～モンゴル民話～



●大塚勇三/再話 赤羽末吉/画
●福音館書店
●1967年

モンゴルにスーホという羊飼いの少年がいました。スーホは拾った白い子馬をそだて、けい馬の大会で一等になります。ところがどの様は、ぼうびをあたえるどころか、白馬を取り上げてしまいました。

●絵本 ●民話(モンゴル)

46 すみれちゃん



●石井睦美/作 黒井健/絵
●偕成社
●2005年

すみれちゃんは、自分の名前が気に入りません。ちっともおしゃれじゃないからです。パパは「すみれ」と名前をつけた理由を教えてくださいました。すみれちゃんは自分の名前を好きになれるでしょうか。

●ものがたり ●シリーズあり

39

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

40

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

41

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

42

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

43

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

44

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

45

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

46

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

47 星座を見つけよう

●H・A・レイ/文・絵 草下英明/訳
●福音館書店
●1969年



空で星座を見つけるための知しきを、わかりやすくまとめた絵本です。星座にまつわる神話や、星図の見かた、星の動きかたなどが、イラストでせつ明されています。

●絵本 ●科学

48 せいめいのれきし [改訂版]

●バージニア・リー・バートン/文・絵
いしいもこ/訳 まなべまこと/監修
●岩波書店
●2015年



地球上に生命が生まれた時から、今までの様子を、げきを見るように語ってくれる絵本です。生きものたちの進化のれきしを、たどってみましょう。

●絵本 ●科学

49 世界でいちばんやかましい音

●ベンジャミン・エルキン/作 松岡享子/訳
太田大八/絵
●こくま社
●1999年



ずいぶん昔、世界で一番やかましいところはガヤガヤという国でした。ガヤガヤの王子様は自分のたん生日に世界で一番やかましい音を聞きたいとねだります。

●ものがたり

50 せかいのひとびと

●ピーター・スピーア/絵・文 松川真弓/訳
●評論社
●1982年



世界にはたくさんの国があって、顔、食べ物、服、家、言葉、遊びなど、いろいろなことがちがいます。細かく書きこまれた絵を見ながら、ちがうことのすばらしさを感じてみませんか。

●絵本 ●世界のくらし

51 世界のむかしばなし

●瀬田貞二/訳 太田大八/絵
●のら書店
●2000年



旅人が、一ばんとめてもらおうと、家にいたおじいさんに話しかけると、自分は家のおやじでないと言います。旅人は、本当のおやじさまをさがしますが…。「七人さきのおやじさま」など、14のお話が入っています。

●昔話(世界)

52 セロひきのゴージュ

●宮沢賢治/作 茂田井武/絵
●福音館書店
●1966年



セロ(チェロ)ひきのゴージュは、楽だん長にしかられてばかりです。あるばんネコがやってきて、セロをひいてくれるようたのみます。それから毎ばん、いろいろな動物のたのみでセロをひきますが…。

●ものがたり

53 ターちゃんとうペリカン

●ドン・フリーマン/作 西園寺祥子/訳
●ほるふ出版
●1975年



ターちゃんは、毎年キャンプをしている海べで、初めて一人で魚つりをするようになりました。新しいながぐつを買ってもらい、はりきるターちゃんですが、なかよくなったペリカンと遊んでいるうちに、ながぐつをなくしてしまい…。

●絵本

54 たつこたろう 龍の子太郎

●松谷みよ子/著 田代三善/絵
●講談社
●2006年



りゅう龍になったお母さんをさがして、龍の子太郎は北の湖へ旅に出ます。てんぐにももらった百人力で、おにをたいて、みんながゆたかにくらせる土地を作ろうとします。

●ものがたり

47

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

48

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

49

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

50

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

51

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

52

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

53

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

54

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

55

ちいあか 小さな赤いめんどり

- アリソン・アトリー/作 神宮輝夫/訳
- 小池アミゴ/絵
- こぐま社
- 2017年



ひとり一人ぼっちでくらすおばさんのところに、小さな赤いめんどりがやってきます。このめんどりは話せるうえに、家の仕事もかたづけてくれるすていめんどりでした。ところが、めんどりを返せという男がやってきます。

- ものがたり

56

ちびっこカムのぼうけん

- 神沢利子/作 山田三郎/絵
- 理論社
- 1999年



北の国に住むカムは、とびきり元気な男の子です。カムは、お母さんの病気をなおすため、イノチノクサをもとめて、火の山の大男ガムリイとたかいます。

- ものがたり

57

チム・ラビットのぼうけん

- A・アトリー/作 石井桃子/訳 中川宗弥/画
- 童心社
- 1967年



チム・ラビットは小さいうさぎです。草かり場にある、気持ちのいい家にお母さんとお父さんと住んでいます。自ぜんの中で、やさしい家族にかこまれて、チムはせい長していきます。

- ものがたり

58

せんそう チョコレート戦争

- 大石真/作 北田卓史/絵
- 理論社
- 1999年



まちいちばん町一番のおかしやさんで、チョコレートのしろを見ていたら、とつぜんお店のガラスがわれました。ガラスをわったはん人にされてしまった光一と明は、大人たちとたたかう決心をします。

- ものがたり

59

どうぶつさいばん ライオンのしごと

- 竹田津実/作 あべ弘士/絵
- 偕成社
- 2004年



タンザニアの草原でくらすライオンが、ヌーの子どもからうたえられました。お母さんをライオンに食べられてしまったヌーは、どれだけライオンがひどいかしょう言いますが…。

- 絵本 ●おおいだ ぎっか
- 大分の作家

60

としょかんライオン

- ミシェル・ヌードセン/作 ケビン・ホークス/絵 福本友美子/訳
- 岩崎書店
- 2007年



ある日、図書館にライオンがやってきました。館長のメリウエザーさんは、しずかにして、図書館の決まりを守れば来てよい、とライオンに言います。

- 絵本

61

ともがき

- 久留島武彦/作 古内ヨシ/絵
- 子どもの未来社
- 2019年



きらわれ者のカラスは、親切なネズミと友だちになりたいと思いました。こまったネズミがカラスをつれてカメに相談していると、りょうしに追われているシカがやってきました。

- 絵本 ●おおいだ ぎっか
- 大分の作家

62

ともだちシンフォニー

- 佐藤義美/著
- JULA 出版社
- 1990年



おおいだけんたけたしうまれ育った佐藤義美が作った「いぬのおまわりさん」「アイスクリームのうた」などの詩が53ぺんのっています。

- 詩 ●おおいだ ぎっか
- 大分の作家

55

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

56

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

57

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

58

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

59

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

60

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

61

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

62

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

63

とりになったきょうりゅうのはなし [改訂版]



- 大島英太郎/作
- 福音館書店
- 2019年

はねもつちのちいさなきょうりゅうのか化石が見つかりました。大きなきょうりゅうはぜつめつしてしまいましたが、ちいさなきょうりゅうは生き残って鳥に進化しました。

- 絵本 ●科学

64

ながくつ下のピッピ ～世界一つよい女の子～ [新版]



- アストリッド・リンドグリーン/作
- 大塚勇三/訳
- 岩波書店
- 2000年

ピッピは、力持ちで世界一強い女の子です。学校にも行かずに、一人でサルと馬といっしょにくらしています。ピッピをこじ院に入れようとやってきたおまわりさんのおにごっこなど、ピッピは、ゆかいな出来事をまき起こします。

- ものがたり ●シリーズ全3冊

65

なぞなぞあそびうた



- 角野栄子/作 ススギコージ/絵
- のら書店
- 1989年

漢字を使わない、やさしい言葉で書かれた「なぞなぞ」の本です。くり返しや、同じリズムの言葉で書かれた「なぞなぞ」が多いので、歌うように読んでみましょう。

- 言葉 ●なぞなぞ ●全2冊

66

なぞなぞのすきな女の子 [新装版]



- 松岡享子/作 大社玲子/絵
- Gakken
- 2023年

なぞなぞの大好きな女の子は、森でばったりオオカミに会いました。したなめずりをするオオカミに、女の子はとくいなぞなぞを出します。

- ものがたり

67

なまけものの王さまと かしこい王女のお話



- ミラ・ローベ/作 ズージ・ヴァイゲル/絵
- 佐々木田鶴子/訳
- 徳間書店
- 2001年

ある国に、なまけものの王様がいました。食べること、ねることが大好きで、動く時はだれかに運んでもらっています。とうとう病気になった王様をなおそうと、かしこい王女は、あちこちたずね歩きます。

- ものがたり

68

ねずみのとうさんアナトール



- イブ・タイタス/文 ポール・ガルドン/絵
- 晴海耕平/訳
- 童話館出版
- 1995年

父さんねずみのアナトールは、毎日、家族のために食べものをさがします。ある日、人間がねずみの悪口を話しているのを聞いて、アナトールは、ねずみの「名よ」のため、なにか人間の役に立つことをしようと考えます。

- 絵本

69

ねむりひめ ～グリム童話～



- フェリクス・ホフマン/絵 せたていじ/訳
- 福音館書店
- 1963年

おしろい王女が生まれました。おいわいによばれなかったうらない女は、おこって王女にのろいをかけました。王女が15才になると、100年のねむりにつくというのです。

- 絵本 ●グリム童話

70

のはらうた I



- くどうなおこ/詩 島田光雄/画
- 童話屋
- 1984年

のほらに住む風や動物たちの歌を、1冊にまとめた詩の本です。小さな本の中には、温かくて楽しい詩がいっぱいです。のはらむらの住人の気持ちになって、声に出して読んでみましょう。

- 詩

63

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

64

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

65

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

66

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

67

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

68

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

69

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

70

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

71

ノラネコの研究

けんきゅう
●伊澤雅子/文 平出衛/絵
●福音館書店
●1994年



みち道ばたを歩いているノラネコは、いつも何をしているのでしょうか？
こっそりノラネコの後を追いかけてみると、わたしたちの知らないネコのくらしが見えてきます。

●絵本 ●科学

72

パオズになったおひなさま

●佐和みずえ/著 宮尾和孝/絵
●くもん出版
●2014年



あいかい愛花の家では、ひなまつりにおばあちゃんが作った肉まんを食べます。
その理由をおばあちゃんに聞いてみると、70年ほど前におばあちゃんとその友だちとの間で起きた、悲しい出来事がかん係していたのです。

●ものがたり ●大分の作家

73

バレエをおどりたかった馬

●H. ストルテンベルグ/作 菱木見子/訳 さとうあや/絵
●福音館書店
●1999年



いなかに住んでいた馬は、旅のバレエだんをみて、バレエにむ中になってしまいます。馬は町のバレエ学校に入り、みんなにささえられながらバレエダンサーを目指します。

●ものがたり

74

はれときどきぶた

●矢玉四郎/作・絵
●岩崎書店
●1980年



お母さんに勝手に日記を見られて、則安くんはおこりました。それならば日記にでたらめなことを書いて、お母さんをおどろかそうと考えますが…。

●ものがたり ●シリーズあり ●大分の作家

75

ハンカチの上の花畑

うえ はなばたけ
●安房直子/作 岩瀬慶造/絵
●あかね書房
●1973年



よしお良夫さんは、小人が作ったおいしい菊酒をごちそうになりました。小人をだれにも見せない、お金もうけをしないとやくそくして、良夫さんは小人が住むふしぎなツボをあずかります。

●ものがたり

76

はんぶんのおんどり

●ジャンヌ・ロッシュ＝マゾン/作 やまくちともこ/訳 ほりうちせいいち/絵
●瑞雲舎
●2016年



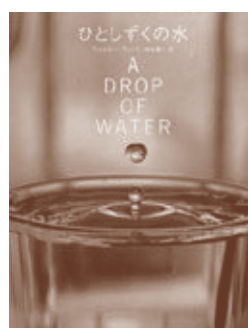
よくばりな兄さんは、いさんを分けると言っていて、おんどりを真二つにしています。半分になってしまったおんどりは、弟のかん病で元気になり、大活やくします。

●ものがたり

77

ひとしずくの水

みず
●ウォルター・ウィック/著 林田康一/訳
●あすなろ書房
●1998年



みず水が作り出すふしぎを、美しい写真で見せてくれる絵本です。水道のじゃ口から水が落ちる様子など、目でとらえることがむずかしい、水の一しゅんのすがたを、写真に写しています。

●写真絵本 ●科学

78

1つぶのおこめ ～さんすうのむかしばなし～

●デミ/作 さくまゆみこ/訳
●光村教育図書
●2009年



けちなお王様からごほうびをもらうことになったラーニは、「今日はお米を1つぶ、明日からは、前の日にもらった2倍の数のお米をください」とおねがいします。30日後、ラーニの元に運ばれたお米の数は…。

●絵本 ●算数

71

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

72

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

73

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

74

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

75

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

76

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

77

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

78

読んだ本の
シールを
はってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

79 ひ 火のくつと風のサンダル かぜ



●ウルズラ=ウェルフェル/作 関楠生/訳
久米宏一/絵
●童話館出版
●1997年

チムは、学校一小さくて太っていることをからかわれ、他の男の子になりたいと思います。そんなチムへ、お父さんは、赤いくつとリュックサック、そしてお父さんとの、と歩旅行をプレゼントしてくれました。

●ものがたり

80 ビロードうさぎ



●マージェリイ・ウィリアムズ/文
いしいももこ/訳 ウィリアム・ニコルソン/絵
●童話館出版
●2002年

ビロードうさぎは、ねだんの高いおもちゃとくらべ、自分はずまらないものだと思っていました。そんなうさぎに木馬が、人に大切にされたおもちゃは「ほんとうのもの」になると教えてくれます。

●ものがたり

81 ふくざわ ゆきち 福沢諭吉 自由と平等を教えた思想家



●芝田勝茂/文 山本祥子/絵
●あかね書房
●2022年

日本が大きくかわる時代を生きた福沢諭吉は、自由な国をめざし、西洋の文化を学び、日本人びとにつたえました。諭吉の人生と、彼にえいぎょうをあたえた人びとをしょうかいたします。

●伝記 ●大分県関連の本

82 ふくろうくん



●アーノルド・ローベル/作 三木卓/訳
●文化出版局
●1987年

ふくろうくんは、なみだでお茶をいれることにしました。なみだをためるために、悲しかったことを考えますが…。「なみだのおちゃ」ほか、ちょっぴりまぬけなふくろうくんのほのぼののお話です。

●絵本

83 ぶたのめいかしゅローランド



●ウィリアム・スタイグ/作 せたていじ/訳
●評論社
●1975年

ぶたのローランドは歌の天才です。王様の前で歌わせてあげると言われ、ローランドはきつねと宮でんへ向かいます。ところが、きつねはローランドを食べようとたくらんでいたのです。

●絵本

84 ブレーメンのおんがくたい ~グリム童話~

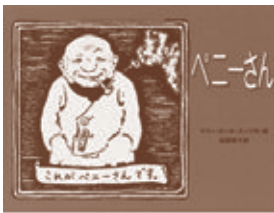


●グリム/著 ハンス・フィッシャー/絵
せたていじ/訳
●福音館書店
●1964年

ろばは、音楽たいに入ろうと、ブレーメンを目指して出かけました。途中で、犬、ねこ、おんどりも仲間に加わります。ところが、どろぼうの家にとどりついてしまいます。

●絵本 ●グリム童話

85 ペニーさん

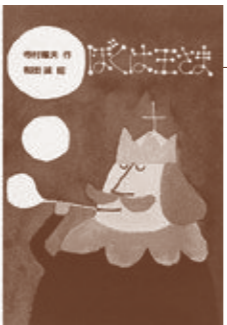


●マリー・ホール・エッツ/作・絵
松岡享子/訳
●徳間書店
●1997年

ペニーさんは、動物たちを家族のように大切にしています。ところがある日、動物たちがおとなりの畑を食いあらしてしまいます。こまったペニーさんを見て、なまけものの動物たちは…。

●絵本

86 ぼくは王さま



●寺村輝夫/作 和田誠/絵
●理論社
●2000年

たまごが大きいので、わがままな王様がいました。王様は、赤ちゃんが生まれたお祝い、たまごやきを国じゅうの人にこちそうするために、ぞうのたまごをさがすことを思いつきます。

●ものがたり ●シリーズあり

79

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

80

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

81

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

82

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

83

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

84

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

85

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

86

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

87

マザー・グースのうた 第1集

だい しゅう



- 谷川俊太郎/訳 堀内誠一/画
- 草思社
- 1975年

「マザー・グース」とは、イギリスなどに古くから伝わってきた英語の童謡（子どものための歌や詩）です。「ロンドンばしが おっこちる」など、30の詩がのっています。

- 詩 ●シリーズ全5冊

88

まさかさかさま 動物回文集

どうぶつかいぶんしゅう



- 石津ちひろ/文 長新太/絵
- 河出書房新社
- 2007年

「回文」とは、上から読んでも下から読んでも同じになる文章のことです。動物がでてくる楽しい回文が、イラストといっしょにのっています。

- 言葉 ●さかさまことば

89

魔女学校の一年生 ~ミルドレッドの魔女学校1~

まじょがっこう いちねんせい



- ジル・マーフィ/作・絵 松川真弓/訳
- 評論社
- 2002年

魔女学校の一年生のミルドレッドは、いつもしっばいばかり。いじわるな同級生のせいで、パーティを台無しにしてしまいます。しかしミルドレッドは、学校を乗っ取るうとする魔女のたくらみを知り…。

- ものがたり ●シリーズ全4冊

90

マンホールからこんにちは



- いとうひろし/作
- 徳間書店
- 2002年

おつかいの帰り道、ぼくが角をまがると、道の真ん中に電しん柱が立っています。ところが、それは、電しん柱ではなく、マンホールから首を出したきりんでした。

- ものがたり

91

ミリー・モリー・マンデーのおはなし



- ジョイス・L・プリスリー/作 上條由美子/訳 菊池恭子/絵
- 福音館書店
- 1991年

ミリー・モリー・マンデーは、お母さんからおつかいをたのまれました。それを知らないお父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、おじさん、おばさんも、ミリー・モリー・マンデーにおつかいをたのんでしまいますが…。

- ものがたり

92

メロップスのわくわく大冒険 1

だいぼうけん



- トミー・ウンゲラー/文・絵 麻生九美/訳
- 評論社
- 1986年

ぶたのメロップス一家は、ぼうけんが大好き。お父さんと4ひきの息子たちは、石油をほりだしたり、海や地底へたんけんに出かけます。ときには、しっばいもあるけど、メロップス一家は気にしません。

- ものがたり ●全2冊

93

モグラ原っぱのなかまたち

はら



- 古田足日/作 田畑精一/絵
- あかね書房
- 1968年

なおゆきたちは、草がいっぱい生えて、虫のいる原っぱを見つけました。池でいかだに乗ることができる、すてきな原っぱです。ところが、ある日、ダンプカーがやってきて…。

- ものがたり

94

モチモチの木

き



- 斎藤隆介/作 滝平二郎/絵
- 岩崎書店
- 1971年

豆太は、おくびょうな男の子で、夜中にひとりで、せっちん（トイレ）にも行けません。しかし、ある夜、じさまが苦しみましたので、豆太は、む中で、ふもとの村まで走ります。

- 絵本

87

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

88

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

89

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

90

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

91

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

92

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

93

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

94

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

95 ものぐさトミー



●ベーン・デュボア/文・絵 松岡享子/訳
●岩波書店
●1977年

トミーは、電気じかけの家に住んでいます。体をあらうのも、かわかすのも、歯みがきも、着がえも、全部きかいがしてくれます。ところがある夜、電線が切れて、きかいが動かなくなってしまいます。

●絵本

96 やかまし村の子どもたち



●アストリッド・リンドグリーン/作
大塚勇三/訳
●岩波書店
●2005年

やかまし村には、家が3けんしかなく、子どもも6人しかいません。野いちごをつんだり、ほし草おき場でねむったり、農村でくらす子どもたちのお話です。

●ものがたり

97 やまんばん山のモッコたち



●富安陽子/作 降矢奈々/画
●福音館書店
●2000年

ある冬の日、啓太は、やまんばんのむすめ、まゆと友だちになりました。やまんばんのお母さんが作る、おいしいりょう理を食べたり、カッパとすもうを取ったり、2人はゆかいに1年をすごします。

●ものがたり

98 りこうな子ども アジアの昔話



●松岡享子/編・訳 下田昌克/絵
●こくま社
●2016年

りこうな子どもがでてくる、アジアの昔話が3つ入っています。インドネシアの昔話「りこうな子ども」では、悪い男につれ去られた子どもが、お家に帰るために頭を使います。

●昔話 (アジア)

99 ルドルフとイッパイアッテナ



●斉藤洋/作 杉浦範茂/絵
●講談社
●1987年

魚屋からにげようとして、ねこのルドルフは、知らない町に来てしまいました。そこで出会った、大きなトラねこのイッパイアッテナは、けんかが強く、頭のいいねこで、ルドルフにいろんなことを教えてくれます。

●ものがたり

100 ロボット・カミイ



●ふるたたるひ/作 ほりうちせいいち/絵
●福音館書店
●1970年

紙の箱で作ったロボットが動き出しました。いたずら好きで、わがままで、なき虫なロボットのカミイがようち園で大さわぎを起こします。

●ものがたり

95

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

96

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

97

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

98

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

思ったことなど

99

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

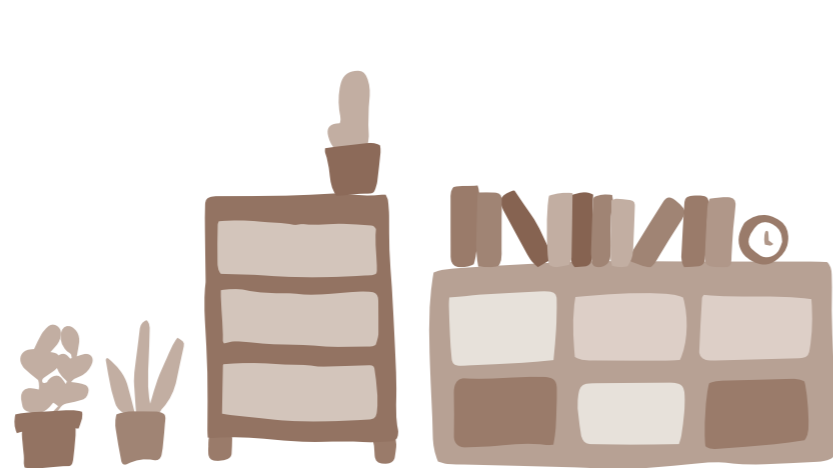
思ったことなど

100

読んだ本のシールをはってね!

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

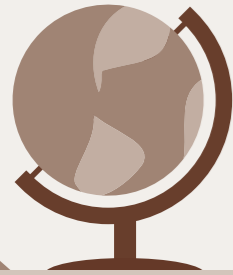
思ったことなど



こころの本だな

やさしい気持ち、楽しい気持ち、
ときどき、わくわく！
たくさん本を読むと、「こころの本だな」が、
いろんな「気持ち」でいっぱいになるよ！

よ ほん かず
読んだ本の数のところに、ペンちゃんシールをはってね。
あなたの「こころの本だな」を、本でいっぱいしよう！



1さつ	3さつ	5さつ	10さつ
15さつ	20さつ	25さつ	30さつ
40さつ	50さつ	75さつ	100さつ

先生・保護者のみなさまへ

子どもたちの読書習慣の形成と読書活動の充実を図るため、『チャレンジ！読書日記(小学校3・4年生)』を作成しました。

本冊子には、子どもの発達段階に応じた良書との出会いをつくるため、県立図書館が小学校3・4年生に推薦する図書を元を選定した100冊を掲載しています。また、子ども自身が、読了した本の感想を楽しみながら記録することで、読書がさらに楽しくなるように工夫しました。

本書をご活用いただき、学校や家庭において楽しく充実した読書の時間が育まれることを願っています。

大分県教育委員会

※掲載図書は、令和8年3月末時点で購入可能なものです。

※大分県立図書館の「推薦図書リスト」を中心に100冊掲載していますが、紹介できなかった本も多数あります。

「推薦図書リスト」は大分県立図書館ホームページ(<https://www.oita-library.jp/cat5/cat6>)に掲載していますのでご興味のある方はご覧下さい。



わたしの

お気に入りの本

いちばんす ほん
一番好きな本

(※心にくったところを絵や文字で書こう)

ほんのまえ
本の名前

さくし
作者